

平成27年度決算を認定・平成28年度補正予算を可決

9月定例会に上程され審議されました、平成27年度一般会計決算の認定議案、平成28年度一般会計補正予算議案の概要を報告します。

平成27年度鈴鹿市一般会計決算の認定(議案第55号)

歳入総額 620億7,764万0,811円

歳出総額 611億9,624万4,761円



前年度と比較して増減のあった主な科目

歳入

- (増) 地方消費税交付金・・・(税率の引き上げの影響が通年となったことによる増加)
- (増) 地方交付税・・・(基準財政需要額における社会福祉費、高齢者保健福祉費などの増額による普通交付税の増加)
- (減) 市税・・・(市民税や固定資産税の減少)
- (減) 国庫支出金・・・(生活扶助費等負担金や、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の給付に伴う補助金などの減少)

歳出

- (増) 民生費・・・(国民健康保険事業特別会計繰出金の増加)
- (増) 消防費・・・(消防救急無線デジタル化整備費の増加)
- (減) 教育費・・・(平田野中学校や第二学校給食センターの施設整備費の減少)
- (減) 諸支出金・・・(鈴鹿市土地開発公社の土地購入費の減少)

平成28年度鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)(議案第41号)

1億6,169万5千円を追加し、総額621億9,169万5千円へ

主な内容

- 本年4月の熊本地震の発生に伴う被災地への支援物資の発送、
「被災建築物応急危険度判定士」の資格を持つ職員の派遣を行った経費
- 社会保障・税番号制度導入に伴う統合宛名システム整備費
- 障害者グループホーム整備のための補助、老人福祉施設の介護ロボット導入に係る費用の補助、予防接種法施行令の一部改正に伴う1歳未満の乳児のB型肝炎の予防接種の経費
- 旧深谷処理場の施設跡地のかんがい用井戸の掘削の費用、子どもの通学路における安全を確保するための国府182号線の歩道整備、小中学校の普通教室などへの空調設備の設置に係る費用

